

行政に対する苦情の受理状況報告書

(令和2年6月分)

参議院行政監視委員会では、「行政に対する苦情の取扱いについて」(平成30年12月10日理事会確認)に基づきまして、広く国民の皆様から行政に対する苦情を受け付けております。

行政に対する苦情の取扱いについて

1. 苦情の範囲

行政監視委員会は、行政制度・施策の改善及び行政運営上の遅延、不適切、怠慢、不注意、能力不足などによって生じた不適正行政による具体的な権利・利益の侵害に関する苦情を受理する。

2. 苦情の受付

苦情は、参議院ホームページ上の入力フォームのほか、行政監視委員会又は同委員長に宛てた封書・はがき及びFAXにより受け付ける。

3. 受理した苦情の委員への報告

受け付けた苦情のうち、内容が不適当なもの以外の苦情を受理し、調査室において報告書(月報)として取りまとめ、委員に配付する。

4. 行政監視委員会における調査への活用

受理した苦情は、行政監視委員会において調査の端緒として活用する。

行政に対する苦情受付制度は、本委員会が行政監視活動を行うに当たり、国民の皆様から寄せられた行政に対する苦情を基礎的な資料・情報源の一つとして活用しようとするものです。寄せられた苦情に対して個別に答えるものではありません。また、行政以外の立法や司法等に関する苦情は対象ではありません。

令和2年7月

参議院行政監視委員会調査室

行政に対する苦情の受理状況（令和2年6月1日～30日）

上記期間に受理した苦情は、以下の129件です。

苦情に関するお問い合わせ：行政監視委員会調査室（内線75363）

	件名・要旨	受理年月日
1	<p>[動物愛護管理法改正を踏まえた動物取扱業者に対する遵守基準の具体化について]</p> <p>改正動物愛護管理法の規定に基づき、環境省の「動物の適正な飼養管理方法等に関する検討会」において、動物取扱業者が遵守すべき具体的な数値基準（飼養施設の構造・規模、環境の管理、繁殖の方法等）が検討されているが、動物の立場になって検討せずペット業者に寄り添う環境省の姿勢は問題である。</p>	R2.6.1 ホームページ
2	<p>[製造たばこ小売販売業の廃止手続について]</p> <p>死亡した父親が行っていた製造たばこ小売販売業について、事業を引き継がないにもかかわらず承継手続をしてから廃業届を提出するよう財務局から指摘されたが、このような手続は不要であり、改善されるべきである。</p>	R2.6.1 ホームページ
3	<p>[新型コロナウイルス感染症対策（消費税の減税等）について]</p> <p>歯科技工士として自営しているが、新型コロナウイルス感染症の影響で患者数・技工物のニーズが減っており、各種税金の支払いに貯金の取崩しや借金で対処しているような状況にある。皆が苦しんでいる状況を踏まえ、消費税の減税、複数回の10万円給付、住民税等免除が可能な税についての本年の免除といった対策を講じてほしい。</p>	R2.6.2 ホームページ
4	<p>[持続化給付金業務の委託契約に対する検査について]</p> <p>持続化給付金業務の一般社団法人サービスデザイン推進協議会への委託契約の経緯について、徹底した検査の実施を希望する。</p>	R2.6.2 ホームページ
5	<p>[持続化給付金業務の委託契約に対する会計検査院の検査について]</p> <p>持続化給付金業務の一般社団法人サービスデザイン推進協議会への委託契約について、会計検査院による徹底した検査の実施を希望する。</p>	R2.6.2 ホームページ
6	<p>[持続化給付金業務に対する検査について]</p> <p>持続化給付金業務について、徹底した検査の実施を希望する。</p>	R2.6.2 ホームページ
7	<p>[障害年金について]</p> <p>66歳で腹膜透析の手術を受け、障害年金を受給しようとしたところ、請求は65歳になるまでに行う必要があるとして断られた。何年も苦しい思いをして手術を行う時期を66歳まで延ばしてきたが、その結果として、年齢を理由に障害年金が受給できないのは、制度に欠陥があるのではないか。</p>	R2.6.3 ホームページ
8 9	<p>[消費税の減税について]</p> <p>現在の政府にできる正しい政策として、消費税を減税してほしい。</p>	R2.6.3 ホームページ

10	<p>[マスクの配布について]</p> <p>政府が全世帯に配布することとしているマスクはまだ届いておらず、予算の無駄遣いである。</p>	R2. 6. 3 ホームページ
11	<p>[消費税の減税について]</p> <p>税金の無駄遣いをやめ、消費税を減税してほしい。</p>	R2. 6. 4 ホームページ
12	<p>[生活保護について]</p> <p>不正受給や外国人受給者が問題となっている生活保護制度を今一度見直し、受給資格を厳格化することで、働ける人は働くように促していくべきである。</p>	R2. 6. 5 ホームページ
13	<p>[減税・規制緩和について]</p> <p>日本は、減税や規制緩和について英米独の例を見習うべきである。</p>	R2. 6. 6 ホームページ
14	<p>[消費税について]</p> <p>消費税は、増税分を社会福祉のために使用すると税率が上げられたが、実際にはほとんど社会福祉のために使用されていないのではないかと。</p>	R2. 6. 9 ホームページ
15	<p>[海外在留邦人に対する特別定額給付金の給付について]</p> <p>10万円（特別定額給付金）の給付対象を海外在留邦人に広げることが検討されているとの報道があるが、税金を納めていないにもかかわらず海外在留邦人に給付するのはおかしい。そのための予算は、ワクチン開発等に充ててほしい。</p>	R2. 6. 9 ホームページ
16	<p>[海外在留邦人に対する特別定額給付金の給付について]</p> <p>特別定額給付金の給付対象を海外在留邦人に広げることが検討されているとの報道があるが、税金を納めていないにもかかわらず海外在留邦人に給付するのはおかしい。</p>	R2. 6. 9 ホームページ
17	<p>[新型コロナウイルス感染症の指定感染症からの除外について]</p> <p>新型コロナウイルス感染症を感染症法に基づく指定感染症から除外してほしい。</p>	R2. 6. 10 ホームページ
18	<p>[公益通報に対する市の対応について]</p> <p>就労移行支援事業者から市に提出した書類の私文書偽造及び障害福祉サービス受給者証の不正使用について、市に公益通報を行った。しかし、市の公正職務審査委員会からは、理由も示されずに判断結果のみが送付され、判断に対して不服である。</p>	R2. 6. 10 郵送
19	<p>[減税について]</p> <p>税金の無駄遣いをやめ、減税をしてほしい。</p>	R2. 6. 10 ホームページ
20	<p>[減税について]</p> <p>国民が納めた税金は国民のために使われるものであって、行政が好き勝手に使用した分は減税をして返してほしい。</p>	R2. 6. 11 ホームページ

21	<p>[持続化給付金業務の再委託について]</p> <p>持続化給付金事業について再委託が繰り返されている実態が明らかになったが、当該業務への支出は減税をして国民に返してほしい。</p>	R2. 6. 11 ホームページ
22	<p>[入札における最低制限価格について]</p> <p>建設工事契約の落札者決定後に市から発表された最低制限価格について、その積算根拠となる情報を確認したい旨を市に申し入れたが拒否され、また、市に対して情報公開請求を行ったが非公開とされた。最低制限価格の計算過程が判明しないことは入札手続において不公平・不公正であり、市が明確な理由もなく情報を非公開とすることは遺憾である。</p>	R2. 6. 11 ホームページ
23	<p>[新型コロナウイルス感染症の指定感染症からの除外等について]</p> <p>医療崩壊や熱中症の危険があるため、マスク着用を実質的に強要するような「新しい生活様式」を撤廃し、新型コロナウイルス感染症を感染症法に基づく指定感染症から除外してほしい。</p>	R2. 6. 11 ホームページ
24	<p>[税金について]</p> <p>国民が納めた税金の使われ方に疑問があるため、税金を返してほしい。</p>	R2. 6. 12 ホームページ
25	<p>[新型コロナウイルス感染症の国民への影響について]</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で国民が経済的にも精神的にも苦しめられていることを、政府はもっと考えてほしい。</p>	R2. 6. 12 ホームページ
26	<p>[学校施設の使用中止について]</p> <p>公立学校施設（校庭、体育館）が7月末まで使用中止とされており、子供たちのスポーツをする権利も場所も奪われ非常に困っているため、自治体へ電話や手紙により施設の開放を依頼したが聞き入れてもらえなかった。自治体は対応を放棄している。</p>	R2. 6. 13 ホームページ
27	<p>[専従者給与について]</p> <p>生活が苦しいため自営だけではなくパートタイムでも働いているが、これにより、青色申告における専従者給与の要件を満たすことができないと税理士から指摘されている。専従者でなくても就労実績があれば必要経費として認められる制度や、専従者給与の要件緩和があればよいと考える。</p>	R2. 6. 13 ホームページ
28 29	<p>[税金について]</p> <p>自営で生活が苦しい中、月によっては売上の半分近くが税金の支払いとなっており、国民から税金を取りすぎである。</p>	R2. 6. 14 ホームページ
30	<p>[減税について]</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響下において、お金がなくて困っている人のために行政ができることは減税である。</p>	R2. 6. 14 ホームページ
31	<p>[減税について]</p> <p>消費税を社会保障の財源に充てるということが信用できないため、減税をしてこれまでの徴収分を返してほしい。</p>	R2. 6. 14 ホームページ

32	<p>[偽造の疑いがある書類に対する区役所の対応について]</p> <p>就労移行支援事業者から区役所に私文書偽造の疑いがある書類が提出されたにもかかわらず、区役所は何らの対応も行っていない。</p>	<p>R2. 6. 15 郵送</p>
33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、エコバッグの使い回しにより衛生環境の悪化が懸念され、政策の方向性に不安を持つ国民は多いと思われる。しかし経済産業省は、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を予定していた有料化についての説明会を本年3月から延期したまま現在も開催していない。 以上のことから、本年7月からの拙速な有料化を中止（少なくとも新型コロナウイルスの影響が収まるまで延期）してほしい。</p>	<p>[33, 34, 35, 36, 37, 38, 39] R2. 6. 15 ホームページ</p> <p>[40, 41, 42, 43, 44, 45] R2. 6. 16 ホームページ</p> <p>[46, 47] R2. 6. 21 ホームページ</p> <p>[48] R2. 6. 22 ホームページ</p> <p>[49] R2. 6. 25 ホームページ</p>
50	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、有料化は隠れた増税につながるものであり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念される中、エコバッグは不衛生であるとの現場からの声もあることから、有料化に反対する。</p>	<p>R2. 6. 15 ホームページ</p>
51	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、エコバッグやプラスチック製買物袋の使い回しは新型コロナウイルス感染症の感染や食中毒の発生につながり、また、プラスチック製買物袋購入への課税は国民生活への重しとなることから、有料化に反対する。</p>	<p>R2. 6. 15 ホームページ</p>
52 53 54 55	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、エコバッグの使い回しにより衛生環境の悪化が懸念され、政策の方向性に不安を持つ国民は多いと思われることから、本年7月からの拙速な有料化を中止（少なくとも新型コロナウイルスの影響が収まるまで延期）してほしい。</p>	<p>[52, 53] R2. 6. 15 ホームページ</p> <p>[54] R2. 6. 16 ホームページ</p> <p>[55] R2. 6. 17 ホームページ</p>
56	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、不衛生なエコバッグの使用により新型コロナウイルス感染症の再流行も懸念されるため、有料化を撤回してほしい。</p>	<p>R2. 6. 15 ホームページ</p>

57	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、中止（少なくとも延期）してほしい。また、エコバッグの利用により国民に対して新型コロナウイルスの感染や食中毒のリスクを負わせることにもなるので、環境面だけでなく衛生面の問題について説明をしてほしい。</p>	R2. 6. 15 ホームページ
58	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、エコバッグの使い回しにより衛生環境の悪化が懸念され、政策の方向性に不安を持つ国民は多いと思われる。しかし経済産業省は、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を予定していた有料化についての説明会を本年3月から延期したまま現在も開催していない。また、プラスチックごみを減らすためにプラスチック製買物袋だけ有料とするのは不公平である。 以上のことから、本年7月からの拙速な有料化を中止（少なくとも新型コロナウイルスの影響が収まるまで延期）してほしい。</p>	R2. 6. 15 ホームページ
59	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、これに反対する。海外ではマイバッグを禁止する動きもあり、時代に逆行しているのではないかと。日本中が新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めている最中になぜ有料化が開始されるのか疑問であり、国には感染症から命を守ることを最優先に考えてほしい。また、せめてバイオマスプラスチック配合の買物袋が多くのお店で提供可能になるまで有料化は延期すべきであり、全小売事業者を一律に有料化の対象とするのは筋が通らないのではないかと。</p>	R2. 6. 15 ホームページ
60	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、経済産業省は、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を予定していた有料化についての説明会を本年3月から延期したまま現在も開催していない。現在の新型コロナウイルス感染症の影響下において、衛生問題は国民一人一人が生きるか死ぬかの問題であることから、有料化を中止すべきである。また、環境問題の重要性は否定しないが、各事業者が自身の判断でプラスチック製買物袋の有料化を行えばよいのではないかと。</p>	R2. 6. 15 ホームページ
61 62	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、プラスチック製買物袋は環境に良いものであり、政策を推進する科学的根拠も認められないことから、有料化に反対する。</p>	<p>[61] R2. 6. 15 ホームページ</p> <p>[62] R2. 6. 25 ホームページ</p>
63	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、有料化についての説明会が本年3月から延期されたまま現在も開催されていないこと、プラスチック製買物袋だけを対象とした有料化は行政の行き過ぎた民間への介入であること、環境問題を理由としているが各方面の意見を精査したのかが明らかではないことなどを理由として、有料化に反対する（または延期してほしい）。</p>	R2. 6. 15 ホームページ

64	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、エコバッグの使い回しは新型コロナウイルス感染症の感染や食中毒の発生につながり得るものであり、海外ではエコバッグを禁止する動きもあると聞く。また、プラスチック製買物袋の有料・無料、経費負担・転嫁については各事業者の判断に任せるべきではないか。新型コロナウイルス感染症の第2波・第3波が危惧されている中で、経済産業省を始め国の行政機関が不衛生を推奨するようなことがあってはならないため、有料化を中止してほしい。</p>	R2. 6. 15 ホームページ
65	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、スーパーに勤めている立場から見て、何度も使用されると思われるエコバッグは不衛生極まりなく、これから真夏を迎えようとする季節に雑菌の温床となることは確実である。新型コロナウイルス感染症の第2波がエコバッグから始まることにもなりかねないため、有料化を中止してほしい。</p>	R2. 6. 15 ホームページ
66	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、プラスチック製買物袋は環境に良いものであり、エコバッグ等も最終的にはごみとなるため環境対策とはならない。また、プラスチック製買物袋の削減を推進することは、プラスチック製買物袋の製造や販売に従事している事業者にとって大きな打撃となる。ごみ処理がしっかりとしていない中国等の国々でのプラスチック類の不法投棄が環境にとって問題なのであって、有料化に反対する。</p>	R2. 6. 15 ホームページ
67	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、プラスチック製買物袋だけでなく食品包装なども有料化の対象としないかつじつまが合わない。有料化を延期し、もっと議論をして反対意見もしっかりと取り入れてほしい。</p>	R2. 6. 15 ホームページ
68	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、新型コロナウイルス感染症の影響下において、店舗で他人が触れた複数の商品を何度も同じ袋（エコバッグ）に入れることはとても不衛生である。外食チェーン店が有料化の回避に向けて動いているとの情報もあり、有料化に反対する。</p>	R2. 6. 16 ホームページ
69	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、一律の有料化は各小売事業者の経済活動の自由を奪うものであり、反対である。</p>	R2. 6. 16 ホームページ
70	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、食中毒や感染症を防ぐためにプラスチック製買物袋のメリットは非常に大きく、反対に、使い回しのエコバッグが原因で健康被害が出てしまうことは避けなければならない。プラスチック製買物袋の有料化は各事業者任せ、消費者が自己責任で選択していくことが望ましいため、有料化を中止すべきである。</p>	R2. 6. 16 ホームページ

71	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、環境保護の観点から政策を推進する根拠はなく、衛生的には害悪であり、また、余分な費用や不便を強いるものであることから、有料化に反対する。</p>	R2.6.16 ホームページ
72	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、バイオマスプラスチック配合の買物袋は有料化の対象とされておらず、環境への影響が本当に検証されているのか疑問である。また、新型コロナウイルス感染症の影響下においてエコバッグは接触感染の機会が増えてしまい不衛生であることから、有料化を中止してほしい。</p>	R2.6.16 ホームページ
73	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、プラスチック製買物袋を製造している事業者の保護ができていないのか疑問であり、国の制度で一律に進めるべきものではないことから、有料化に反対する。</p>	R2.6.16 ホームページ
74	<p>[減税について]</p> <p>あらゆる形で減税を行うべきであり、消費税の緊急停止あるいは全品目の軽減税率化が必要である。</p>	R2.6.16 ホームページ
75	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、これに反対する。</p>	R2.6.16 ホームページ
76	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、経済産業省は、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を予定していた有料化についての説明会を本年3月から延期したまま現在も開催していない。環境問題の重要性は否定しないが、衛生問題は国民一人一人が生きるか死ぬかの問題であることから、有料化を中止してほしい。</p>	R2.6.16 ホームページ
77	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、プラスチック製買物袋の数を減らしてもエコバッグを作るための資源の消費の方が圧倒的に多く効果的ではないため、有料化に反対する。</p>	R2.6.16 ホームページ
78	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、経済産業省は、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を予定していた有料化についての説明会を本年3月から延期したまま現在も開催していない。梅雨に入りただでさえ食中毒などが増加する時期に、プラスチック製買物袋を削減することで衛生環境の悪化が懸念されるため、有料化を中止してほしい。制度導入ありきの政府の対応は理解できない。</p>	R2.6.17 ホームページ

79	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、海洋プラスチック等による環境汚染に関する政府の説明資料からは同制度を推進する理由が確認できない。また、多くの人が利用するコンビニエンスストアにおけるマイバッグの使用により、新型コロナウイルス感染症等の感染拡大リスクが高まることになる。</p>	R2.6.17 ホームページ
80	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、公衆衛生の低下と新型コロナウイルス感染症の新たなまん延を危惧しており、有料化には賛同できない。</p>	R2.6.17 ホームページ
81	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、繰り返し使用するエコバッグは衛生的ではないこと、日本ではプラスチック製品は基本的にリサイクルしておりプラスチック製買物袋のみを焦点とすることに違和感があることから、有料化に反対する。</p>	R2.6.17 ホームページ
82	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、新型コロナウイルス感染症対策に国民全体で取り組んでいる中、プラスチック製買物袋の削減を推進することに、衛生観念からも強い懸念を覚える。また、制度周知のための説明会が実施されていないにもかかわらず強行するのは疑問であり、有料化に反対する。</p>	R2.6.18 ホームページ
83	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、新型コロナウイルス感染症の影響下において衛生面を考慮すると、エコバッグを使い回すよりも使い捨てるプラスチック製買物袋の方が妥当なのではないか。海外ではエコバッグを使用禁止とする動きも中で、有料化がどれだけ環境に良い影響を与えるのかを国民に具体的に示しているのかが明らかでなく、有料化に反対する。</p>	R2.6.18 ホームページ
84	<p>[西武信用金庫による不正融資に関する質問主意書について]</p> <p>西武信用金庫による担保余力のない不動産に対する過剰な融資によって債務超過に陥っており、本年6月に参議院議員から提出された「国がお墨付きを与えた西武信用金庫による不正融資に対する政府の調査姿勢に関する質問主意書」については、関係行政機関において真摯な答弁をしてほしい。</p>	R2.6.18 ホームページ
85	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、新型コロナウイルス感染症対策も含めた衛生面での影響、現場で大きな混乱が生じる可能性が高いこと、家計への負担の増加による経済への悪影響といった点を理由として、有料化を中止してほしい。</p>	R2.6.18 ホームページ

86	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、エコバッグの使い回しによる新型コロナウイルス感染症の感染拡大を危惧している。新型コロナウイルスにより世界は新たなステージに変わったのであり、以前に決まったことであったとしても、新型コロナウイルス感染症の感染を拡大させるような有料化を中止すべきである。</p>	R2. 6. 19 ホームページ
87	<p>[国民健康保険料について]</p> <p>国民健康保険料が高すぎるように思うので、国民健康保険や国民年金の見直し、国民が安心して暮らせるベーシックインカムを導入等を進めてほしい。</p>	R2. 6. 19 ホームページ
88	<p>[動物愛護管理法改正を踏まえた環境省の検討会について]</p> <p>改正動物愛護管理法の規定に基づき、環境省の「動物の適正な飼養管理方法等に関する検討会」において、動物取扱業者が遵守すべき具体的な数値基準（飼養施設の構造・規模、環境の管理、繁殖の方法等）が検討されているが、環境省はペット業界側の意見を聴くのみであり、有識者からなる委員も改正の経緯・趣旨を理解しておらず委員として不相当である。また、検討会が非公開で行われていることも問題である。</p>	R2. 6. 19 郵送
89	<p>[法務局人権擁護部の職員の対応について]</p> <p>警察署の保護室の環境について法務局人権擁護部に相談したが、職員から適正な対応がなかった。</p>	R2. 6. 19 郵送
90	<p>[廃棄物の違法な焼却（野焼き）について]</p> <p>長年にわたり公園内の墓地において廃棄物の違法な焼却（野焼き）が行われており、市に対処を依頼してきたが一向に解決されない。また、廃棄物処理法を所管する環境省に相談しても、規制権限は市にあるとして解決に向けた取組を進めてくれない。</p>	R2. 6. 19 ホームページ
91	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、多くの者がゴミを収集するための袋を別途購入・使用すると思われ、プラスチック製買物袋の消費量は変わらず、消費者に対して無駄な負担を掛けるだけである。新型コロナウイルス感染症の第2波が懸念される中、衛生上問題がある政策を実行することに憤りを持っており、有料化に反対する。</p>	R2. 6. 19 ホームページ
92	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化制度が開始されることになっているが、店舗内において新型コロナウイルス感染症を感染させてしまう可能性が高いため、最低でも新型コロナウイルス感染症の感染リスクが収まるまで、有料化に反対する。また、プラスチック製買物袋の有料化は業種によってはなじまないことがあるので、各事業者の自由裁量にしてほしい。</p>	R2. 6. 19 ホームページ
93	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、プラスチック製買物袋の無償配布が環境に与える影響は非常に小さく、反対に、マイバッグの使用促進は現在進めるべき新型コロナウイルス感染症対策に逆行するため、容器包装リサイクル法関係省令及びガイドラインについて、可及的速やかに見直すべきである。</p>	R2. 6. 19 ホームページ

94	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、商品パッケージにプラスチック製品が多く使用されている中で、プラスチック製買物袋の削減だけを地球環境に優しいとするのは科学的根拠が全くない。また、経済産業省は、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を予定していた有料化についての説明会を本年3月から延期したまま現在も開催していない。以上のことから、本年7月からの拙速な有料化を中止してほしい。</p>	R2.6.19 ホームページ
95	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、衛生的に非常に優れているプラスチック製買物袋を有料にするのは不相当であり、新型コロナウイルス感染症がまん延している中で、衛生面に問題のあるエコバッグの使用を促進すべきではないため、有料化に反対する。</p>	R2.6.20 ホームページ
96	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、繰り返し使用するエコバッグは毎回新品のプラスチック製買物袋と比べて衛生的に劣るため、有料化に反対する。また、プラスチック製買物袋はごみ袋として利用できるようにしたい。</p>	R2.6.20 ホームページ
97	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、現在のプラスチック製買物袋の削減により衛生環境悪化が懸念され、政策の方向性に不安を持つ国民は多いと思われることから、本年7月からの拙速な有料化を中止してほしい。</p>	R2.6.20 ホームページ
98	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、世間が新型コロナウイルス感染症対策に追われている中で衛生的に問題のあるエコバッグを推奨していくことはあまりに時宜を逸している。プラスチック製買物袋を有料化すべきか否かは各事業者に任せるべきであり、環境を意識させるために料金を徴収するという行為には全く納得がいかないため、有料化を中止してほしい。</p>	R2.6.20 ホームページ
99	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、買物客が皆マイバッグを洗っているのかどうか疑問であり、衛生面を考えると良くない。毎回新しいプラスチック製買物袋を配布・使用することが、感染リスクを減少させることになり衛生的である。</p>	R2.6.21 ホームページ
100	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、その理由が明確でなく、環境のためには優先的に取り組むべきことが他にたくさんあることから、有料化に反対する。有料化は各企業の判断で行うべきであり、新型コロナウイルス感染症の影響下において需要のあるプラスチック製買物袋を有料化することは、国の政策として間違っている。</p>	R2.6.21 ホームページ

101	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、政府がエコバッグの使用を国民に強要する根拠がなく、実質的にこの政策は、国民にとって欠かすことのできない食を対象とした課税である。また、地方においては1回の買物の量が多いため多量のエコバッグを持ち歩くことになり、高齢者にとってただでさえ負担である買物に更なる負担がかかることになる。以上のことから、有料化に反対する。</p>	R2.6.21 ホームページ
102	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、現在の経済状況下において有料化を進めると、国民は、国がいずれ炭素税を課してくるのではないかと不安になり、更に消費を控えるようになるため、有料化に反対する。国民が苦しんでいる時に増税の流れを作ることはやめてほしい。</p>	R2.6.21 ホームページ
103	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、新型コロナウイルス感染症の感染が収まらない中、ウイルスの付いたマイバッグからレジ担当者に感染した場合の危険性は計り知れないため、プラスチック製買物袋は全店舗で無料とし、衛生を保つべきである。</p>	R2.6.21 ホームページ
104	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、プラスチック製買物袋がプラスチックごみに占める割合はごく一部で政策効果に乏しいこと、実態は値上げであること、有料化する際の袋の価格設定を行政が義務付けるのは自由競争の妨げとなることから、有料化を中止（少なくとも延期）してほしい。</p>	R2.6.21 ホームページ
105	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、プラスチック製買物袋の廃止が環境に寄与するのか疑問であること、有料化を機に炭素税が導入されるのではないかと懸念されること、雑菌が残るエコバッグの使用は感染予防に気をつけようとする新しい生活様式に逆行することから、有料化を見直してほしい。</p>	R2.6.21 ホームページ
106	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、衛生面を考えると、毎日洗っているか分からないエコバッグによる買物は、新型コロナウイルス感染症対策としてアルコール消毒等を行っていることと逆行しているように感じる。また、バイオマス素材の配合率が25%以上のプラスチック製買物袋は無料配布できるとのことだが、スーパーの負担が大きいと思われる。以上のことから、有料化について今一度検討してほしい。</p>	R2.6.21 ホームページ
107	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、プラスチック製買物袋のごみを削減したところで海洋ごみがどれだけ削減できるか疑問である。また、衛生的に問題があるため、有料化を中止してほしい。</p>	R2.6.21 ホームページ

108	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、新型コロナウイルス感染症対策も含めた衛生面での影響、現場で大きな混乱が生じる運用面での障害、家計への負担の増加による経済への悪影響といった点を理由として、有料化を中止してほしい。有料化を政府主導で推奨したり義務付けたりするのではなく、あくまでも自由な経済活動の中での各事業者の判断に委ねられるべきである。</p>	R2.6.21 ホームページ
109	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、エコバッグが新型コロナウイルスを運ぶこととなり、公衆衛生が保たれなくなることを懸念している。また、プラスチック製買物袋を仕方がなく購入させられることは実質的に増税と同じであり、環境衛生を保とうと努力しても経済的な仕打ちを受けるといふ歪んだ仕組みになっていることから、有料化を中止（少なくとも延期）してほしい。</p>	R2.6.22 ホームページ
110	<p>[公益通報に対する市の対応について]</p> <p>障害福祉サービス受給者証の不正使用や就労移行支援事業所における障害者虐待の事案について、市に公益通報を行った。しかし、市の公正職務審査委員会は調査を実施せず、判断に至った理由も示されない。</p>	R2.6.22 郵送
111	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、新型コロナウイルスの影響により衛生に注目が集まっている中で使い回しのエコバッグを推奨するのは時流に乗っていない。プラスチック製買物袋はごみの処理や鞆の代わりなど用途が多く生活に欠かせないものであり、有料化に反対する。環境問題を理由になぜプラスチック製買物袋だけを制限するのか、説明が必要である。</p>	R2.6.22 ホームページ
112	<p>[下請事業者に対する補助について]</p> <p>歯科技工士として自営しているが、患者数・技工物のニーズが減っており、各種税金の支払いに借金で対処しているような状況にある。歯科医師については色々な補助制度があるが、歯科技工士のような下請けには何も補助がないので、本当に困っている。どうかしてほしい。</p>	R2.6.24 ホームページ
113	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、新型コロナウイルスの影響下において袋を使い回すのは不衛生である。また、経済的にもダメージがあるため、有料化に反対する。環境問題や温暖化について、他国に比べれば日本のごみ排出量やCO2排出量は高が知れているのに、なぜ日本だけが無駄な活動をしなければならないのか疑問である。</p>	R2.6.25 ホームページ
114	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、プラスチック製買物袋は環境に優しい素材で作られており、衛生的にも大切なもので生活に密着している。環境を理由として不必要に国民を締め付ける動きである有料化に反対する。</p>	R2.6.25 ホームページ

115	<p>[新型コロナウイルス感染症の指定感染症からの除外等について]</p> <p>新型コロナウイルス感染症を感染症法に基づく指定感染症から除外、あるいはインフルエンザと同等の五類感染症への等級格下げを行うこと、新しい生活様式とソーシャルディスタンスの考え方を撤廃すること、これまでどおりイベント等の行事を開催させることを要望する。</p>	R2. 6. 25 ホームページ
116	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、不衛生なエコバッグの使用により新たな感染症が発生することを懸念しているため、有料化を中止してほしい。</p>	R2. 6. 25 ホームページ
117	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、多くのプラスチック商品があふれている中で、プラスチック製買物袋だけを標的にするのは全くの見当違いである。さらに、不衛生なエコバッグの使用により新型コロナウイルス感染症の感染を拡大する可能性もあるため、有料化の見直しを検討してほしい。</p>	R2. 6. 25 ホームページ
118	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、有料化は各事業者が個々に判断することであって、国が勝手に決めないでほしい。</p>	R2. 6. 25 ホームページ
119	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、事業者側にも消費者側にも多くのストレスと感染リスクが増加するだけで何の効果もないため、有料化に反対する。</p>	R2. 6. 26 ホームページ
120	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、衛生面に関してこれまでの新型コロナウイルス感染症対策を無駄にするような政策である。経済産業省は、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を予定していた有料化についての説明会を本年3月から延期したまま現在も開催しておらず、誠実さという観点からも7月開始は大いに信用を失うこととなる。また、経済が通常よりも萎縮している中でさらに実質的に増税と言えるような政策を進めると、ますます萎縮を促進させることになるのではないか。さらに、環境問題に良い影響を与えるのか疑問であることから、有料化について今一度検討してほしい。</p>	R2. 6. 26 ホームページ
121	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、これは資本主義社会における公平な競争ではなく社会主義化と思われる。中国や韓国など廃棄物の海洋投入が多い国に対する非難決議を行うことなく、廃棄物の多くを焼却している日本国内で有料化を進めるのはおかしい。</p>	R2. 6. 26 ホームページ

122	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、科学的根拠が希薄であること、不衛生なマイバッグの使用を推奨していること、経済産業省が、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を予定していた有料化についての説明会を本年3月から延期したまま現在も開催していないこと、有料化のあり方に関するパブリックコメントにおける経済産業省及び環境省の回答が曖昧なものが多いなどの理由から、本年7月からの拙速な有料化を中止（少なくとも新型コロナウイルスの影響が収まるまで延期）してほしい。</p>	R2. 6. 26 ホームページ
123	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、いまだ新型コロナウイルス感染症の影響下にある中で、衛生面からも経済面からもタイミングが悪すぎる。エコバッグを推奨するのは良いと思うが有料化は中止してほしい。</p>	R2. 6. 26 ホームページ
124	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、有料化が環境問題を解決するとは思えない。プラスチック製買物袋そのものではなく、それをごみ箱以外の場所に捨てていることが問題なのであって、ごみのポイ捨てを防止する方法を検討してほしい。</p>	R2. 6. 26 ホームページ
125	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、有料化は全く科学的ではなく、余計にごみが不法投棄されることにもなり得るため、有料化に反対する。</p>	R2. 6. 27 ホームページ
126	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、この有料化は、感染症や食中毒が多発する危険のある政策である。ごみ袋としても重宝しているプラスチック製買物袋は環境に優しいもので、有料化するかどうかはこれまでどおり事業者の判断に委ねるべきである。国が規制することで消費者の購買力が低下することを危惧しており、海外からの旅行者の日本へのイメージが下がると思う。以上のことから、有料化を中止してほしい。</p>	R2. 6. 27 ホームページ
127	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、海洋におけるプラスチックごみの多くは、買物袋ではないとされている。各事業者のサービスによりプラスチック製買物袋が配布されているにもかかわらず、勝手に有料化を義務付けることは疑問であり、有料化に反対する。</p>	R2. 6. 28 ホームページ
128	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>本年7月からプラスチック製買物袋の有料化が開始されることになっているが、衛生的に問題のあることが分かっているが国民衛生に対する配慮が欠如していること、経済活動の自由を奪うこと、プラスチック製買物袋の使用こそが環境に優しいこと、プラスチック産業を衰退させること等を理由として、有料化に反対する。</p>	R2. 6. 29 ホームページ
129	<p>[廃棄物の違法な焼却（野焼き）について]</p> <p>長年にわたり公園内の墓地において廃棄物の焼却（野焼き）が行われているが、市はそれを黙認しており、警察車両や消防車両の巡回も現場を素通りするだけである。毎日煙の臭いがするとともに、最近は肺が痛くなるようになってしまった。</p>	R2. 6. 30 ホームページ